

## 令和7年度 とうきょう すくわくプログラム推進事業 活動報告書

園名	台東区立育英幼稚園
所在地	台東区浅草橋2-26-5

### 1. 活動のテーマ

<テーマ>

「大好き！浅草橋（地域理解）」

<テーマの設定理由>

（テーマに関する子供たちの興味関心、園の特色など）

台東区にはお茶や生け花など、日本の伝統文化を伝える先生が多く在住している。また、浅草橋には人形、玩具、花火、ビーズ等の専門店が多く、ものづくりの街としての特色もある。これらの人材や特色を生かした活動を取り入れることで、日本の文化や地域のよさを知り、地域に愛着をもつ幼児を育てていきたい。また、様々な人と関わる中で幼児の経験の幅を広げ、興味・関心を深めていけるようにしたいと考え、このテーマを設定した。

### 2. 活動スケジュール

4月 こいのぼり作り  
6月、7月、9月 フラワーアレンジメント（5歳児）  
7月 花火体験  
9月、1月 お茶会（4、5歳児）  
2月 アトリエリスタの先生との活動

### 3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

フラワーアレンジメントに使う季節の花、箱・牛乳パック  
落ち着いてお茶を味わえる場、季節の花や掛け軸  
自分なりの工夫ができる制作材料、画材、OHP、書画カメラ、プロジェクター

#### 4. 探究活動の実績

##### <活動の内容>

- ・こいのぼり作りを個人やグループで作る。
- ・地域の方に年長児が年3回フラワーアレンジメントを教えていただく。
- ・地域の花火屋や保護者の協力のもと、手持ち花火、噴出花火を楽しむ。
- ・お茶の先生を講師としてお招きし、年2回お茶会を行う。年長児は2回目のときにお茶を点てる体験をし、友達同士で振る舞い合う。お茶や菓子を味わったり、季節の話をしたりしてお茶会の雰囲気を楽しむ。
- ・アトリエリストを招聘し、一緒に制作活動を行う。

##### <活動中の子供たちの姿・声、子供同士や子供と保育者との関わり>

- ・様々な素材を使ってこいのぼり作りを楽しんだ。年長児の大きなこいのぼりは、グループの友達同士で色や使う素材を相談しながら作り上げ、地域のイベントにも飾っていただき、多くの人に見ていただいた。
- ・フラワーアレンジメントでは、幼児が自由にアレンジできる雰囲気があったため、思い思いにオアシスに花を挿すことを楽しんだ。葉や茎も使おうとする幼児らしいアレンジメントができあがった。友達同士見合えるようにしたり、昼食時に飾ったりしてできあがったものをみんなで楽しんだ。
- ・お茶会の特別な雰囲気の中、お茶やお菓子をいただく楽しさを味わった。年長児は自分で点てたことで道具にも興味をもっていった。友達同士振る舞い合ううれしさを感じていた。
- ・花火体験では、様々な種類の花火を見ることができた。音やにおいも含め、感動を言葉に表す幼児が多かった。
- ・アトリエリストにはOHPや書画カメラの使い方も教えていただいた。その後もお話作りや影絵に活用したり、鏡を使って光を反射させたりするなど、美しさや不思議さを味わうことができた。

##### <活動の様子>



#### 5. 振り返り

(振り返りによって得た保育者の気づき)

- ・1つ1つの活動がその場限りで終わるのではなく、日頃の遊びに生かせるようにつなげていくことが探究活動になっていく。
- ・フラワーアレンジメントでは、園内で栽培した花も使いたいと計画していたが、夏の猛暑でなかなかうまく育たなかった。身近な花を使ってアレンジメントを楽しめるようにしていきたいので、来年度は少し多めに種まきをするようにしたい。
- ・OHPや書画カメラを日常的に使えるスペースを「いくえいらボ」として作った。継続してじっくり取り組める場として活用していきたい。